

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 カネミツ
 コード番号 7208 URL <http://www.kanemitsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 之夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部本部長 (氏名) 金光 秀治
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

TEL 078-911-6645

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	4,873	—	279	—	229	—	61	—
20年3月期第3四半期	5,021	8.2	456	△5.3	448	△10.7	121	△61.7

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	12.13		12.09	
20年3月期第3四半期	24.09		23.92	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
21年3月期第3四半期	8,748		5,321		59.9	1,024.58		
20年3月期	8,718		5,516		62.3	1,073.49		

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 5,239百万円 20年3月期 5,434百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	銭	円	銭	円
20年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
21年3月期	—	7.50	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有
 現時点での期末配当の予想については未定であります。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,770	△15.0	70	△89.8	0	—	△160	—	△31.48	

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 5,119,477株 20年3月期 5,068,108株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 5,720株 20年3月期 5,660株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 5,082,422株 20年3月期第3四半期 5,062,448株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年10月30日に公表いたしました通期連結業績予想を本資料において修正しております。詳細につきましては、3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」及び本日公表の「平成21年3月期通期業績予想及び期末配当予想の修正、並びに役員報酬等に関するお知らせ」をご参照ください。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、原材料価格の高騰や輸出の減少等により企業収益が落ち込み、秋以降は、欧米を中心とした金融・資本市場の混乱から世界経済が一段と減速したため、景気は急速に悪化しました。

このような状況のもと、自動車業界は国内外において販売台数の大幅な減少に直面しており、当社グループの売上高は4,873百万円（対前年同期148百万円の2.9%減少）となりました。

利益面では売上原価率の上昇等から、営業利益279百万円（対前年同期177百万円の38.8%減少）、経常利益229百万円（対前年同期218百万円の48.8%減少）となり、四半期純利益は投資有価証券評価損の計上や繰延税金資産の取崩し等により61百万円（対前年同期60百万円の49.4%減少）となりました。

所在地別の状況につきましては、日本は第3四半期の受注が大きく減少した結果、売上高は4,162百万円（対前年同期147百万円の3.4%減少）、営業利益は167百万円（対前年同期140百万円の45.6%減少）となりました。

アジアにつきましては、タイの海外子会社カネミツプーリーの売上は順調に伸長しましたが、円高により売上高は772百万円（対前年同期36百万円の4.5%減少）となり、中国の子会社佛山金光汽車零部件有限公司は、年央より本格生産体制に入りましたが、売上高は61百万円（前年同期の売上高0.3百万円）にとどまりました。利益面は中国子会社の費用先行により、営業利益は114百万円（対前年同期28百万円の19.9%減少）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末における総資産は8,748百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円の増加となりました。流動資産は54百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加126百万円、受取手形及び売掛金の減少65百万円等によるものであります。固定資産は23百万円減少しましたが、主として機械装置及び運搬具の増加107百万円、土地の増加105百万円、建物及び構築物の減少100百万円、投資有価証券の減少70百万円等によるものであります。

負債は3,427百万円となり、226百万円増加しました。流動負債は27百万円の増加となりましたが、主として支払手形及び買掛金の増加144百万円等によるものであります。固定負債は198百万円増加しましたが、主として社債の増加200百万円等によるものであります。

純資産は5,321百万円となり、195百万円減少しましたが、主として為替換算調整勘定の減少167百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.9%と前連結会計年度末に比べ2.4%減少しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は1,126百万円と、前連結会計年度末と比べ126百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は400百万円（対前年同期増減率+55.2%）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益218百万円（対前年同期増減率△54.9%）、減価償却費284百万円（対前年同期増減率+28.3%）、仕入債務の増加額172百万円（前年同期は7百万円の減少）及び法人税等の支払額239百万円（対前年同期増減率△2.8%）となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は439百万円（対前年同期増減率△39.8%）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が484百万円（対前年同期増減率△37.5%）、保険積立金の解約による収入32百万円（対前年同期増減率△5.7%）となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は190百万円（対前年同期増減率+6.8%）となりました。これは主に社債の発行による収入296百万円（前年同期はありません）、長期借入れによる収入142百万円（対前年同期増減率△53.9%）社債の償還による支出130百万円（前年同期も同額です）、長期借入金の返済による支出80百万円（対前年同期増減率+20%）、配当金の支払額76百万円（対前年同期増減率△7.3%）となったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、世界的な不況による自動車販売台数の大幅減少に伴い、当社グループの事業環境は一段と厳しさを増しております。

こうした状況を踏まえ、今後の業績について検討しました結果、前回公表（平成20年10月30日）しました数値を下回る見通しとなりましたので、修正を行うこととしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成21年3月期通期業績予想及び期末配当予想の修正、並びに役員報酬等に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
(会計処理基準に関する事項の変更)

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響も軽微であります。

(追加情報)

有形固定資産の耐用年数の変更

当社は、法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、第1四半期連結会計期間より、機械装置の耐用年数を12年から9年に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ23百万円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,126,961	1,000,551
受取手形及び売掛金	1,725,659	1,791,536
製品	26,234	17,031
原材料	103,692	89,166
仕掛品	333,174	410,184
繰延税金資産	24,045	70,317
その他	147,746	54,035
流動資産合計	3,487,514	3,432,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,856,481	1,934,524
減価償却累計額	△873,983	△851,101
建物及び構築物（純額）	982,498	1,083,422
機械装置及び運搬具	4,808,051	4,564,153
減価償却累計額	△3,469,618	△3,333,555
機械装置及び運搬具（純額）	1,338,432	1,230,598
工具、器具及び備品	482,795	500,180
減価償却累計額	△385,040	△368,860
工具、器具及び備品（純額）	97,755	131,319
土地	2,022,860	1,917,399
建設仮勘定	273,095	215,472
有形固定資産合計	4,714,642	4,578,212
無形固定資産		
投資その他の資産	89,713	90,344
投資有価証券	245,821	316,787
繰延税金資産	65,839	126,889
その他	145,415	173,170
投資その他の資産合計	457,076	616,846
固定資産合計	5,261,431	5,285,403
資産合計	8,748,946	8,718,226

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	930,240	785,578
短期借入金	206,815	185,134
未払法人税等	—	119,336
賞与引当金	66,948	132,012
1年内償還予定の社債	160,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	173,848	120,240
その他	497,635	475,717
流動負債合計	2,035,487	2,008,019
固定負債		
社債	400,000	200,000
長期借入金	470,571	458,590
退職給付引当金	156,995	142,137
長期未払金	308,809	325,777
その他	55,778	66,987
固定負債合計	1,392,155	1,193,491
負債合計	3,427,642	3,201,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,099	543,599
資本剰余金	445,219	437,629
利益剰余金	4,218,169	4,232,795
自己株式	△6,423	△6,393
株主資本合計	5,208,065	5,207,631
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,686	50,578
為替換算調整勘定	8,739	176,293
評価・換算差額等合計	31,425	226,871
新株予約権	—	90
少数株主持分	81,812	82,121
純資産合計	5,321,303	5,516,715
負債純資産合計	8,748,946	8,718,226

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	4,873,264
売上原価	3,761,257
売上総利益	1,112,007
販売費及び一般管理費	832,864
営業利益	279,142
営業外収益	
受取利息	1,721
受取配当金	6,428
その他	2,929
営業外収益合計	11,079
営業外費用	
支払利息	29,495
社債発行費	3,478
為替差損	27,875
営業外費用合計	60,849
経常利益	229,372
特別利益	
固定資産売却益	13,109
保険解約返戻金	7,668
特別利益合計	20,778
特別損失	
固定資産除却損	219
投資有価証券評価損	31,675
特別損失合計	31,894
税金等調整前四半期純利益	218,255
法人税、住民税及び事業税	9,438
法人税等調整額	126,385
法人税等合計	135,823
少数株主利益	20,736
四半期純利益	61,695

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	218,255
減価償却費	284,525
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△65,064
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,857
受取利息及び受取配当金	△8,150
支払利息	29,495
為替差損益 (△は益)	1,916
社債発行費	3,478
固定資産売却損益 (△は益)	△13,109
投資有価証券評価損益 (△は益)	31,675
固定資産除却損	219
保険解約損益 (△は益)	△7,668
売上債権の増減額 (△は増加)	37,239
たな卸資産の増減額 (△は増加)	17,171
仕入債務の増減額 (△は減少)	172,446
その他	△58,413
小計	658,876
利息及び配当金の受取額	8,143
利息の支払額	△26,656
法人税等の支払額	△239,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	400,584
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△484,296
有形固定資産の売却による収入	22,327
無形固定資産の取得による支出	△2,740
投資有価証券の取得による支出	△8,565
投資有価証券の売却による収入	900
保険積立金の解約による収入	32,724
その他	205
投資活動によるキャッシュ・フロー	△439,445

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	26,385
長期借入れによる収入	142,410
長期借入金の返済による支出	△80,160
社債の発行による収入	296,521
社債の償還による支出	△130,000
株式の発行による収入	14,999
自己株式の取得による支出	△30
配当金の支払額	△76,229
少数株主への配当金の支払額	△2,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	190,998
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,728
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	126,409
現金及び現金同等物の期首残高	1,000,551
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,126,961

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

当社及び連結子会社の事業はプーリ等の製造・販売を事業内容とする単一事業区分であるため、事業の種類別セグメント情報は作成しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,056,840	816,424	4,873,264	—	4,873,264
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	105,366	18,308	123,674	△123,674	—
計	4,162,206	834,732	4,996,939	△123,674	4,873,264
営業費用	3,994,916	719,733	4,714,650	△120,528	4,594,121
営業利益	167,290	114,999	282,289	△3,146	279,142

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア・・・タイ、中国

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用（31,643千円）の主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

4 追加情報

【定性的情報・財務諸表等】4. その他 (3) (追加情報)に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、機械装置の耐用年数を12年から9年に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合と比べ、当第3四半期連結累計期間の「日本」の営業費用は23,472千円増加し、営業利益は同額減少しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	816,424	816,424
II 連結売上高（千円）	—	4,873,264
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.8	16.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア・・・タイ、中国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	
	金額(千円)	百分比(%)
I 売上高	5,021,321	100.0
II 売上原価	3,742,975	74.5
売上総利益	1,278,345	25.5
III 販売費及び一般管理費	822,022	16.4
営業利益	456,322	9.1
IV 営業外収益		
1. 受取利息及び配当金	8,047	
2. 雑収入	2,222	
営業外収益合計	10,269	0.2
V 営業外費用		
1. 支払利息	17,807	
2. 為替差損	762	
営業外費用合計	18,569	0.4
経常利益	448,022	8.9
VI 特別利益		
1. 固定資産売却益	1,834	
2. 保険解約返戻金	34,690	
特別利益合計	36,524	0.7
VII 特別損失		
1. 固定資産除却損	186	
2. 固定資産売却損	442	
特別損失合計	628	0.0
税金等調整前四半期純利益	483,918	9.6
法人税、住民税及び事業税	120,651	2.4
法人税等調整額	223,252	4.4
少数株主利益	18,056	0.4
四半期純利益	121,957	2.4

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前四半期純利益	483,918
2. 減価償却費	221,735
3. 賞与引当金の減少額	△54,731
4. 役員賞与引当金の増加額	27,000
5. 退職給付引当金の減少額	△59
6. 受取利息及び受取配当金	△8,047
7. 支払利息	17,807
8. 為替差損益	△2,386
9. 固定資産売却損	442
10. 固定資産売却益	△1,834
11. 固定資産除却損	186
12. 保険解約返戻金	△34,690
13. 売上債権の増加額	△170,996
14. たな卸資産の増加額	△20,867
15. 仕入債務の減少額	△7,306
16. その他	63,353
小計	513,523
17. 利息及び配当金の受取額	8,035
18. 利息の支払額	△16,763
19. 法人税等の支払額	△246,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	258,144

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形固定資産の取得による支出	△774,456
2. 無形固定資産の取得による支出	△1,333
3. 投資有価証券の取得による支出	△7,993
4. 長期性預金の預入による支出	△15,000
5. 保険解約による収入	34,690
6. その他	34,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△729,422
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入金の純増減額	152,118
2. 長期借入れによる収入	308,990
3. 長期借入金の返済による支出	△66,800
4. 社債の償還による支出	△130,000
5. 配当金の支払額	△82,221
6. 少数株主への配当金の支払額	△3,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	178,756
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	6,467
V 現金及び現金同等物の減少額	△286,054
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,033,872
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	747,817

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

当社及び連結子会社の事業はプーリ等の製造・販売を事業内容とする単一事業区分であるため、事業の種類別セグメント情報は作成しておりません。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,234,829	786,491	5,021,321	—	5,021,321
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	74,410	23,114	97,524	△97,524	—
計	4,309,239	809,606	5,118,846	△97,524	5,021,321
営業費用	4,001,521	666,116	4,667,638	△102,640	4,564,998
営業利益	307,718	143,489	451,207	5,115	456,322

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア・・・タイ、中国

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用（33,375千円）の主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

[海外売上高]

前第3四半期連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	786,491	786,491
II 連結売上高（千円）	—	5,021,321
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	15.7	15.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア・・・タイ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。